

□要請番号 (JL50325A18)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボツワナ	G119 卓球		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

スポーツ・芸術省

2) 配属機関名（日本語）

ボツワナ卓球協会
NGO

3) 任地（ハボロネ市） JICA事務所の所在地（ハボロネ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ボツワナ卓球協会(Botswana Table Tennis Association:BTTA)はボツワナでの卓球の普及と発展を目的に1994年に設立された。ボツワナ国家スポーツ委員会(Botswana National Sports Commission:BNSC)傘下にある約30のスポーツ競技団体の一つである。青少年への競技機会の提供、クラブチームへの技術的なサポート、トップレベル選手の育成、国内大会の企画・運営、国際大会出場にかかる連絡・調整等を行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ボツワナ卓球協会では青少年の健全育成プログラムに力を入れている。卓球は広い場所を必要とせず、道具も比較的安価であり、また少人数でも手軽にできるスポーツである。同協会が卓球台を設置し練習場所を提供している首都ハボロネの青少年センターでは、多くの小中学生が放課後に卓球を楽しんでいる。しかし、指導者不足から、それら小中学生に対しレベルに応じた適切な練習が提供できていない現状にある。卓球を通した青少年の健全育成を中心に、才能のある人材を発掘し、トップレベルへ引き上げていけるような人材が求められており、JICA海外協力隊へ期待が寄せられた。ボツワナの卓球は国内トップレベルの選手でも世界ランクで見ると男女ともに300位台と決して高くはない。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の会長や役員メンバーと相談しながら、主に以下のようない活動を行う。
 1.ボツワナ青少年センター(Botswana National Youth Center:BNYC)で小中学生(初級・中級レベル)への卓球指導を行う。
 2.ハボロネ市内のクラブチームを訪問し、中級・上級者へ練習方法などを紹介する。
 3.国内トーナメント大会の企画・運営に対する助言・協力を行う。
 4.ナショナルチームが招集される国際大会前にはナショナルチームの支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

卓球台、ネット、ラケット、ボール多数

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:卓球協会会長(40代男性)、卓球協会事務担当(30代女性)

活動対象者:小中学生(初級・中級)、クラブチームの選手(中級・上級)一度に指導する人数は10~30名程度

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許] : ()

[学歴] : () 備考 :

[性別] : () 備考 :

[経験] : (競技経験) 3年以上 備考 : 指導者として活動するため

[汎用経験] :

- ・青少年を対象とした活動経験 (2年以上)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (サバナ気候) 気温 : (0~40°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水道] : (安定)

【特記事項】

着任後、現地語学訓練(セツワナ語)を実施。